

日本初



微細藻類由来製品

CO₂を吸収し成長する天然微細藻類を特別な製造技術(UPT™)で作物の多くの生理活性要求に対応できるようにした環境に優しい生物資材です。

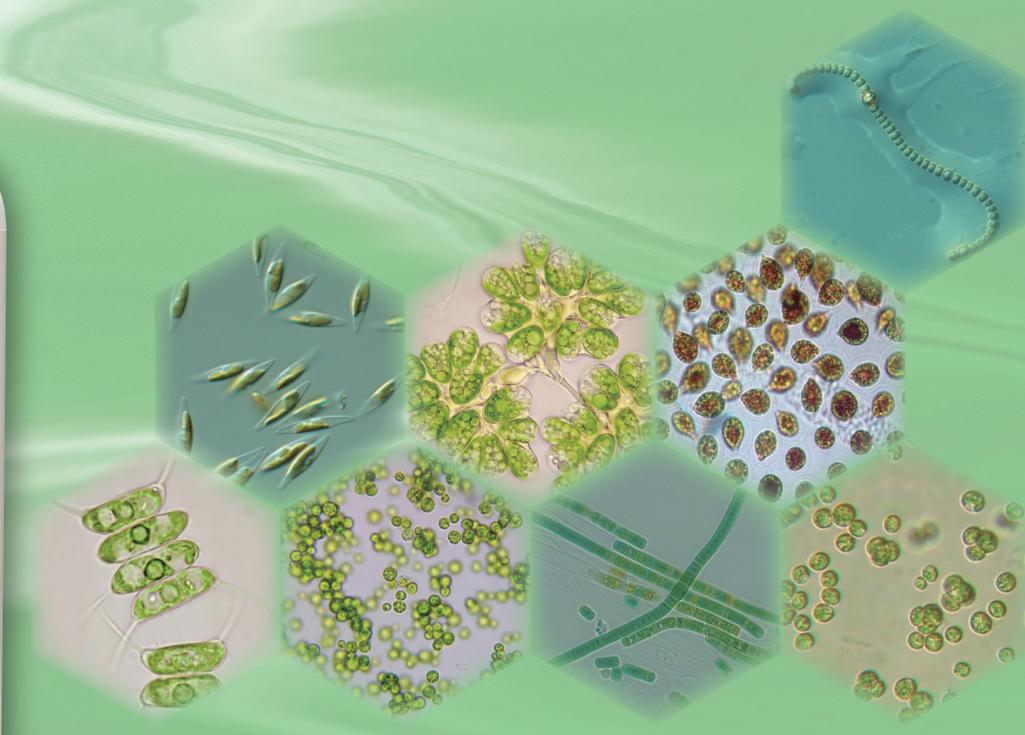


肥料登録品

容量1L(1.1kg)
肥料登録番号 輸第106100号

保証成分量(%)

窒素全量……………3.5
水溶性りん酸……………1.5
水溶性加里……………3.5



収量・品質及び環境ストレス耐性向上で収益増に貢献

- 散布時期の制限がない
- 作物を選ばない
- 薬害の心配がない
- 薬剤と混用可能
- 散布ノズル詰まりの心配がない
- 散布作業が安全にできる
- 環境にやさしく持続的
- 肥培管理を補完する



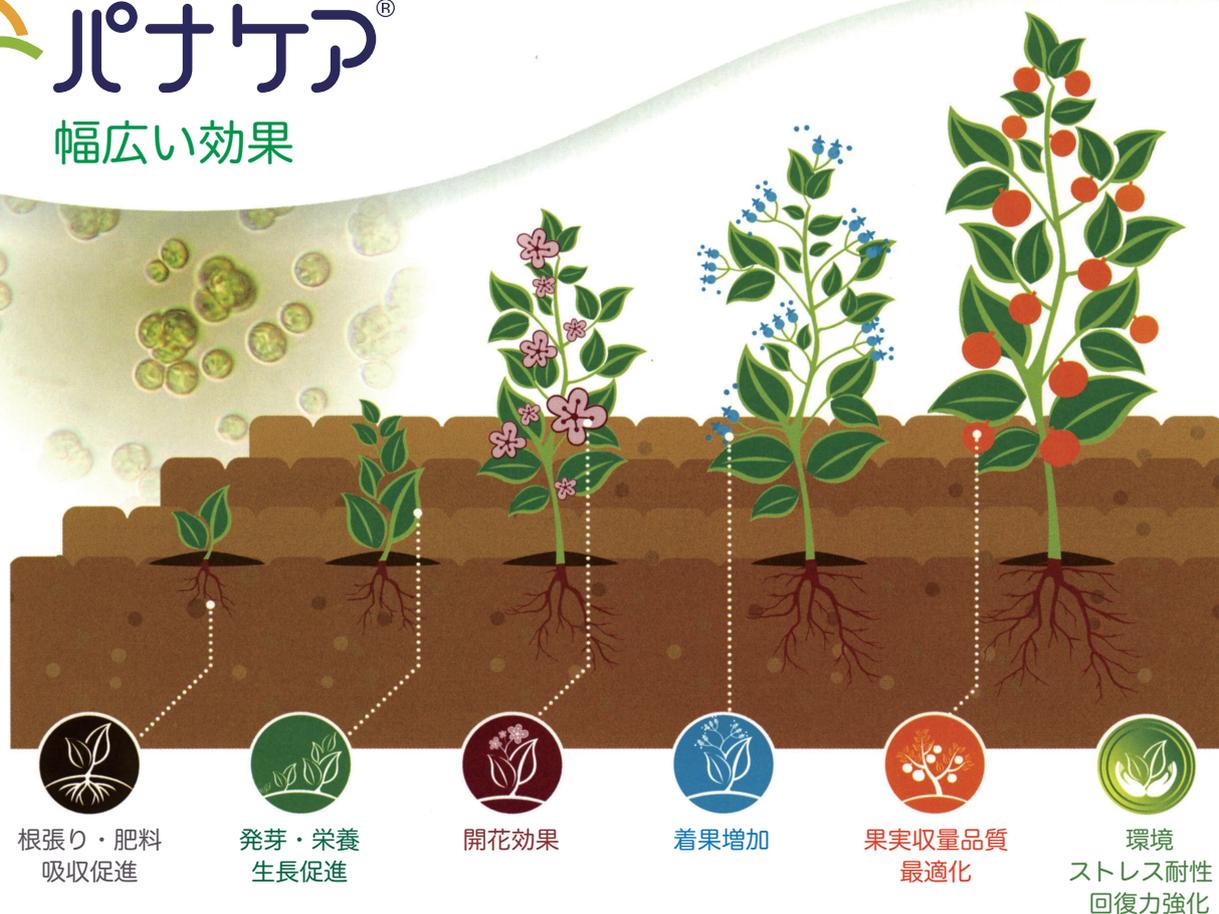
L-アミノ酸20種全てをバランスよく含む

アラニン、アルギニン、アスパラギン酸、アスパラギン、システイン、グルタミン酸、グルタミン、グリシン、ヒスチジン、イソロイシン、ロイシン、リジン、メチオニン、フェニルアラニン、プロリン、セリン、トレオニン、トリプトファン、チロシン、バリン



含まれるその他の機能成分

ペプチド類、ビタミン類、植物ホルモン類、ポリアミン類、飽和及び不飽和脂肪酸類、ポリフェノール類、カロテノイド類及び色素類、並びにミネラル類


使用方法

茎葉散布		
野菜、葉菜、根菜類	希釈倍率	200倍～1,000倍
	散布時期、方法	<ul style="list-style-type: none"> 定植以降、収穫時まで3回～6回散布(1～2週間間隔) 薬剤散布時 環境ストレス発生時
果樹類	希釈倍率	200倍～1,000倍
	散布時期、方法	<ul style="list-style-type: none"> 作物の栽培体系に合わせて萌芽期、結実期、充実期、成熟期にかけて3回～5回散布 薬剤散布時 環境ストレス発生時
土壌処理		
全作物	施用量	0.5L/10aを慣行散布水量に混和し散布
	散布時期、方法	<ul style="list-style-type: none"> 1作中に2回～5回散布(茎葉散布との組合せも可) 薬剤散布時 環境ストレス発生時

【使用上の注意】

強アルカリ資材(石灰硫黄合剤、ボルドー剤、アルカリイオン水など)との混用は避けてください。
 高温時の散布は避けてください。
 よく振ってから使用してください。
 開封後はすべて使用してください。
 室温で保管し直射日光や極端な条件は避けてください。
 乳幼児の手の届かないところに保管してください。

 当社取扱い
 製品情報


製造元


 販売元  **住化農業資材株式会社**

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目6番17号